

James Macaulay trombone  
須川崇志 contrabass

2023 10月29日(日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無)(1drink 600~)

MC=3300+2drinks order

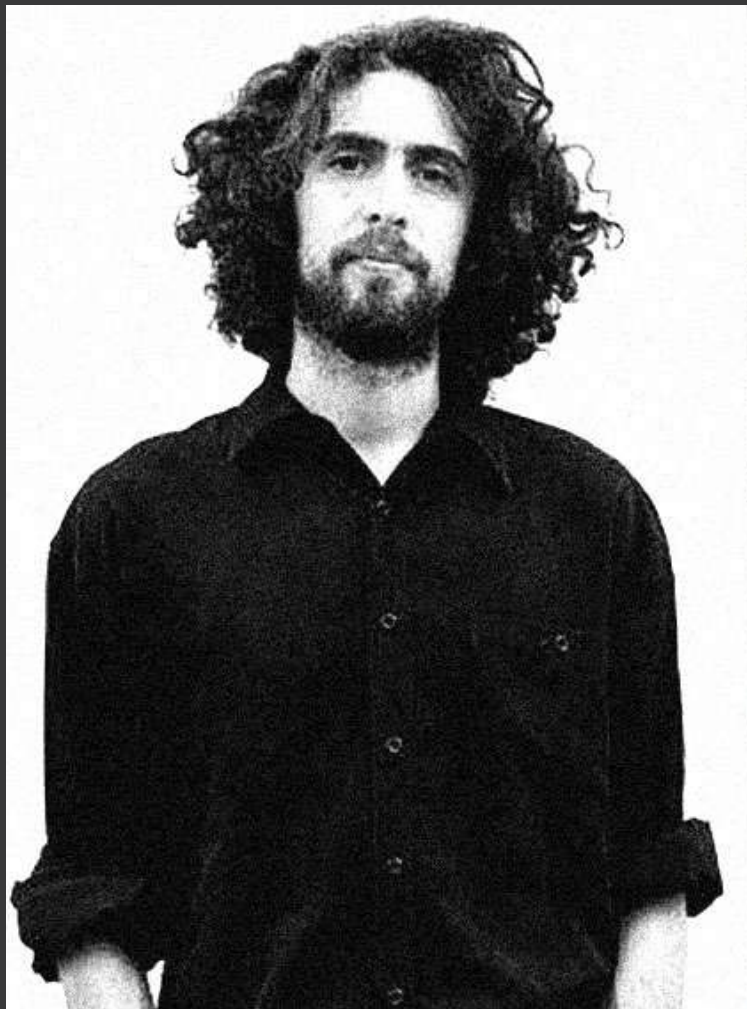
CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## James Macaulay

2017年オーストラリア Wangaratta Jazz Festival においての最優秀賞をはじめ数々の世界大会にて多くの受賞歴を持つ。メルボルンのモナシュ大学を卒業後 Australian Art orchestra で活動し、オーストラリア、ポーランド、ロンドンそしてベルリンなど世界中で演奏とレコーディングを行う。現在は東京を拠点に活動し、自己のプロジェクトを始め石若駿 (ds)、西口明宏 (sax)、清水昭好 (bs) のグループへの参加や、2019年ベルリンジャズフェスティバルにおいては伝説的サクソフーン奏者 Anthony Braxton のプロジェクト Sonic Genome に参加し好評を博す。彼の高い音楽性と楽曲は多くのアーティストに影響を与え現在の東京の音楽シーンでは欠かすことのできない存在となっている。



## 須川崇志

群馬県伊勢崎市出身。11歳の頃にチェロを弾き始め、18歳でジャズベースを始める。2006年、ボストンのバークリー音楽大学を卒業。その直後に移住したニューヨークでピアニスト菊地雅章氏に出会い、氏のアートフォームや音楽観から多大な影響を受ける。2009年に帰国後、辛島文雄トリオを経て日野皓正バンドのベーシストを6年間務める。現在は峰厚介カルテット、本田珠也トリオ、八木美知依トリオ他多くのグループに参加。現在までに東京ジャズ、デトロイト(米)、モントルー(スイス)、ブリスベン(豪)、メルス(独)、香港などの数多くの国際ジャズフェスティバルに出演。近年は、Audi A5 新車発表会での楽曲制作と演奏(2017)、岡本太郎記念館の企画展「日本の原影」のためのソロ楽曲制作(2019)や、俳優の金子あいの舞台「平家物語」に即興演奏で参加。また2018年にデビューアルバム作品「Outgrowing」(レオ・ジェノヴェーゼ(p)、トム・レイニー(ds))を、2020年にリーダー作品2作目「Time Remembered」(林正樹(p)、石若駿(ds))をリリースしている。